

あこがれのたより

12月

発行責任者 原田 尚之

【校長室より】

修学旅行雑感

12月4日（月）～8日（金）に実施した修学旅行は、生徒にとって、未知の世界で自分の可能性を開拓する貴重な機会となったようです。初日は、約14時間かけて、フェリー、飛行機、バスを乗り継ぎ長野の志賀高原に到着しました。今年は、既に雪が積もっていましたが、さらに到着の夜に新雪が積もり、朝には純白のカーペットが五高生を迎えてくれました。2日目の夜も同様に新雪が積もり、良質なパウダースノーのもとで、生徒は思いきりスキーを楽しむことができました。インストラクターの先生方の丁寧な指導を受け、特にスキー板を横にしての雪坂の移動に重点を置いた十分な基礎のトレーニングの結果、最後にはストックを持たないでバランスをとりつつ、ボーゲンでスムーズに滑ることができるまでに成長していました。インストラクターの先生方からは、生徒の習得の早さをほめていただき、改めて五高生の素直に学ぶ態度のすばらしさを実感することができました。新たなことに挑戦して体得した経験を、次のスキーの機会につなげたり、別の学びと結びつけたりしながら、様々に生かしてくれることと期待しています。



スキーが終わり、東京までの移動の間、広々とした長野の千曲川流域の風景に目をやりながら、さまざまな思いを馳せた生徒も多かったのではないかと思います。

東京での事業所訪問では、普通科は班ごとに日本テレビ、株式会社アクア、東京証券取引所、キャノンマーケティングジャパン品川本社、リコーイメージングスクエア新宿、国際協力機構JICA地球広場、日本赤十字社、エーザイ（株）、JAXA調布航空宇宙センター、第一高周波工業株式会社（本校OB）を訪問しました。事業所での事業内容の説明や見学の後、疑問点などを質問するなどして、社会で働くことの意味を主体的に考えるよい機会となりました。また、スポーツコースは日本体育大学、衛生看護科は神奈川県鶴巻病院を訪問し、最先端の取組や施設の見学をはじめとして、専門分野の見識を高めるよい機会となりました。午後からは班ごとに原宿や浅草、東京スカイツリーなど訪ね、東京の風物に触れる一方で、そこから再び、五島を見直すこともできたと思います。夜は東京で活躍されているOB・OGの講演会を実施しました。普通科は（株）高栄警備保障の高橋 徹会長様、衛生看護科は福生訪問看護ステーションこころの山際太美子様、仕事ばかりでなく人としての生き方についても、豊かな人生経験に基づいたお話をいただき、生徒も社会人となる気構えを学ぶことができました。お二人には、卒業生から在校生に対する心あたたまる大きな励ましをいただき、深く感謝申し上げます。

今回の修学旅行では、総合的な学習の時間（バラモンプラン）で行っている地域学習や進路学習を意識して日程を組みました。今回の修学旅行の経験をもとに、五島を新たな視点で見つめ直し、より魅力のある五島を考える取組や自らの進路実現にとつなげてくれることを期待しています。

2 学年修学旅行を終えて

2学年主任 原口正志



2学年は、12月4日(月)から8日(金)の4泊5日の日程で、修学旅行に行ってきました。1日目は、福江港から志賀高原のホテルまでの移動です。無事に私達を長野まで運んでくれた船、飛行機、バスといった交通機関の関係者の方々に感謝です。到着22時。ホテルではおいしいしゃぶしゃぶでお出迎え。貸し切りでした。

2日目は、スキー初日です。この日は朝から一面の銀世界。まずはかに歩きなどの基本から。14名のスキーインストラクターの方々の指導の下、生徒達はどんどん上手になっていきます。全身が筋肉痛です。夜はレクリエーションで盛り上がりました。修学旅行委員の準備に感謝です。

3日目は、スキー最終日。多くの生徒が滑れるようになりました。ゲレンデもほぼ貸し切り状態でした。その後、東京まで移動です。ホテルの方々、スキーのインストラクターの方々、夕食会場の方々は、私達を笑顔で見送ってくれました。

4日目は、午前中が企業訪問、午後が都内班別研修でした。首都東京で、生徒達は最先端の技術や考え方を学び、東京を主体的に体験することができました。20時から、五島高校OB・OG講演会でした。普通科の生徒は高栄警備保障会長の高橋徹先輩、衛生看護科の生徒は、福生訪問看護ステーションこころの山際太美子先輩から薫陶を受けました。多くの生徒が先輩に刺激をもらい、積極的に質問をしました。後輩を心から思ってください先輩に感謝です。

5日目は、五島に帰る日です。最後フェリーへの変更はあったもののすばらしい修学旅行を終えることができました。この期間を通して、集団で動くということの意味をよく考え、生徒それぞれが意識的に行動してくれました。企業研修・自主研修でも時間に遅れる班が1班もありませんでした。5分前行動がいつの間にか20分前行動となり、余裕を持った活動ができました。体調を崩し、病院にお世話になった生徒も0人です。君たちを支えてくれる多くの方々や友に感謝できる、そんなコミュニケーション能力が高まっているような気がします。でも挨拶は課題です。高橋会長からもあったように、物怖じせず、人と人をつなぐ最初のアクションを大切にしましょう。

生徒の声

スキー研修では、互いに助け合いながら滑ることができ、いい思い出です。初めて滑った時よりも見違えるほど上達することができて、何事にも失敗を恐れずにチャレンジし続けることが大事だと学びました。企業研修のJICAでは日本の中にいて感じられない他国の様子も含めて、青年海外協力隊の話も聞いたので、視野が広がり、色々な仕事にも目を向けてみたいと思いました。五島の方による講演も心に響きました。きつくて辛いときに楽な方に流れるのではなく、踏ん張れる人になりたいと思いました。(普通コース)



今回初めて九州を出ました。空港に着いたときにはビルの多さと高さによって圧倒されました。一番印象に残っているのは日体大と東京に行ったことです。大学がどういったところか、いまだに想像できないけど、自分がしたいことを選択してできるというのはとても良いことだし、将来にもつながると思います。自主研修では原宿に行きました。外国人から話しかけられ、少し怖かったです。班で行動するからには時間を守らなければいけないので、好きな場所には来年の試合で行くチャンスがあるので、しっかりと勝って、また行きたいと思います。(スポーツコース)



神奈川県鶴巻温泉病院で実習をさせていただきました。設備が整っており、最新の看護体制で、すごいと思いました。患者のほとんどが高齢の方であると知った時、専門看護師や認定看護師などの個別の機能と特技としての看護師が必要だと思いました。患者さまに接した時に、「いい看護師になってね」という言葉を頂きました。患者様とふれあうことで患者様の気持ちに寄り添うことができると思いました。看護師になりたいという気持ちがいっそう強くなりました。最期に準備をしてくださった旅行会社の方、先生、そして一番は親に感謝しています。5日間の楽しい体験をさせていただきありがとうございました。(衛生看護科)



【スポーツコース】 乗馬実習・ゴルフ実習

10月～11月にかけて乗馬実習、12月～1月にかけてゴルフ実習を行います。これにはスポーツコース3年生（13期生スポーツB選択者）の生徒7名が参加しました。毎年、乗馬実習は、五島自動車学校様、ゴルフ実習は五島カントリークラブ様のご厚意により実施させていただいております。乗馬実習では馬事管理部長の原様のご指導のもと、正しい乗馬の姿勢や方法、また馬のお世話等、教えていただきました。ゴルフ実習では支配人の今村様のご指導のもと、ゴルフクラブの握り方からご指導いただきました。1月にはラウンド練習を行う予定です。これをきっかけに、生涯スポーツの1つにすることができればと思っています。ご協力いただきました五島自動車学校様、五島カントリークラブ様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



芸術科学習発表会

12月15日（金）本校メモリアルホールにおいて、1年生の芸術科学習発表会を行いました。音楽選択者はクラス合唱や学年全体での合唱を披露しました。発表会までの準備期間は2学期期末考査を含む一ヶ月と短く、少ない授業数の中でどのクラスも大変苦労しながら練習に取り組みました。当日は、今まで練習したことを発揮し、クラス一丸となって堂々と発表を行うことができました。芸術の授業は音楽と美術の2科目から選択するため、クラスによって男女の人数の差があったり、ポップスの合唱でリズムが難しかったりしましたが、歌詞の内容からクラスでイメージを共有し、表現を工夫することによって、声量バランスを克服することができました。音楽選択者は今回の芸術科学習発表会を通じて、自分の声と他人の声に関心を持ち、お互いの相違点を見つけ、より良い表現を追求していく姿勢を学びました。美術選択者は『人物画』、『風景画』というテーマのもと、メモリアルホールの前で作品展示を行いました。4クラス合わせて41名という少ない人数ですが、全生徒の全作品を展示しました。

『人物画』の自画像デッサンでは、1枚目から2枚目の作品を通して生徒の成長が見られ、『風景画』では、水彩絵具で描かれた五島高校や五島の風景に、新たな魅力を感じられたのではないかと思います。普段は交流のない音楽選択者と美術選択者ですが、今回の発表会で双方共に芸術的感性を磨き、今後の人生をより豊かなものにしてほしいと願っています。



九州新人柔道大会に出場して

(顧問 引地勝)

11月18日（土）・19（日）長崎県で開催された第21回九州高等学校新人柔道大会に男子団体・女子団体・男子個人3名・女子個人4名が出場しました。

男子団体は、1回戦は興南高校（沖縄県）に5-0で勝利し、2回戦の佐賀工業高校戦では、代表戦となり本校の山本肇二郎君が塙君に延長戦の末に勝利し、ベスト8入りを果たしました。残念ながら、3回戦の柳ヶ浦高校（大分県）には1-4で敗退しました。女子団体は、1回戦で今年度の金鷲旗全国大会優勝校の南筑高校（福岡県）と対戦し、0-3で敗退しました。個人戦では、女子63kg級で岡村美瑛さんが見事、第3位に入賞いたしました。その他の個人戦は、全体的に残念な結果に終わりました。今後は、30年3月に日本武道館で開催される全国高校選手権大会や8月のインターハイ出場に向け、選手一丸となり練習に打ち込んでいきたいと思っております。応援をよろしくお願いいたします。



【衛生看護科】

施設実習

12/4から6日間、後期施設実習を行いました。前期2日間とは異なり、バイタルサイン測定や食事、着脱、排泄の介助など実際にケアをさせていただく事が多い実習でした。前期は緊張や不安があり、積極的にコミュニケーションを図ることができない生徒達が多くいましたが、今回は進んで利用者の方の傍に行き、タッチングや傾聴を意識しながら関わる事ができていました。多くの方から「ありがとう」や「嬉しい」という言葉をいただき、生徒達の思いやりの心や誰かの役に立つことの喜びを学ぶことができた充実した実習となりました。



まだまだ知識や技術は未熟ですが将来素敵な看護師になり社会に貢献できるよう、今後も勉学に励ませたいと思っております。施設実習を行うにあたり、協力してくださった施設職員や利用者の方々、その他大勢の関係者の皆様にお礼申し上げます。